

MINAMI OGIKUBO LIBRARY



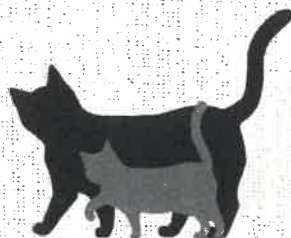
本の森



南荻窪図書館だより
2023年2月号 No. 351



玄関展示
トコロの思い出



玄関展示

南荻窪図書館玄関スペースのガラスケースでは、毎月様々なジャンルに関する展示を行っています。展示本は借りることができますので、この機会にぜひご覧ください。

2/7 (火) ~ 3/5 (日)

家具調テレビの誕生

【著】増成和敏
【刊】三樹書房

547
マ

テレビジョン

日本におけるテレビ受像機のデザイン変遷について、生活者と生産者の両視点から検討。生活の場に導入され普及成熟するまでの経緯を明らかにすることで、如何にして日本独自のデザインを獲得したのかを考察する。

平成テレビジョン・スタディーズ

【著】太田省一
【刊】青土社

699
オ

放送番組

タモリはなぜお散歩するのか。アイドルはなぜ「卒業」するのか。SMAPはバラエティをどう変えたのか。平成の30年間のテレビの多様性に満ちた姿を、その背景にあるものとともに示す。



テレビの思い出



1953年(昭和28年)2月1日は、日本のテレビ放送が始まった日です。今年で70年になります。テレビの思い出を振り返ってみませんか？

テレビ60年

【刊】東京ニュース通信社

699
ト

テレビ放送

1953年2月に日本でテレビの本放送が始まってから60年、テレビは何を伝え、何を語ってきたのか？1953年から2011年までの年毎に、時代の出来事やテレビ番組を写真を交えて振り返る。

アニメ大国建国紀 1963-1973

【著】中川右介
【刊】イースト・プレス

778
ナ

アニメーション

宮崎駿・高畑勲らが台頭した東映動画の躍進から、手塚治虫による虫プロの倒産まで。過酷な制作環境の中で、「動くマンガ」に執念を燃やし、テレビアニメ産業を創出した情熱家たちと、アニメの黎明史を描く。

環境展示



南荻窪図書館は環境に関する資料の重点収集館です。環境コーナーでは、毎月環境について考えるテーマで本を紹介いたします。

水のあとさき

雲、雨、川、海そしてまた雲へ……。

われわれの暮らしを支える水は、どこから来て、どう活用され、どこへ行くのでしょうか。水の循環についての本を紹介いたします。

『水のコレクション』

【写真・文】内山りゅう【刊】フレーベル館

淡水=清らかな水に魅せられて、水の中に入ってシャッターを切り続けてきた写真家・内山りゅう。水環境や水の生きもの、形のない水そのものなど、さまざまな水の姿を切り取った写真を紹介いたします。

『よくわかる最新水処理技術の基本と仕組み』

【著】和田洋六【刊】秀和システム

生命維持と産業活動の基盤である水処理技術を、わかりやすくビジュアルに解説します。生活用水・工業用水のつくりかた、排水の物理化学的処理、水処理で生じる汚泥の処理など、水処理技術が包括的に理解できます。

ミニ展示



南荻窪図書館の出入り口自動ドア横にミニ展示コーナーがあります。毎月、季節や身近なテーマで本を紹介いたします。

あなたと私とチョコレート

みんなを笑顔にしてくれるチョコレートは、2月がもっとも注目されますね。チョコレートに関する本を読んだら、もっと好きになるかも……。ぜひ手に取ってご覧ください。

『チョコレート・バイブル』

【著】青木裕介【刊】ナツメ社

人気・実力派ショコラティエとパティシエを取材。自家製チョコレートの製造工程や菓子レシピを豊富なプロセスカットとともに紹介します。

『うっとり、チョコレート』

【著】青木奈緒/ほか【刊】河出書房新社

38人の名手による、身もころもとろけるチョコレートエッセイ集。バレンタインの切なく、ほろ苦い思い出も収録されています。



南荻窪図書館は、毎週火曜日と金曜日に新着図書が届きます。

到着時に既に予約の入っている新刊は、コーナーに並びません。ご了承のうえ、ご利用ください。

忘れる読書
【著】落合陽一
【刊】PHP 研究所

019

オ

読書

デジタル時代の「真の教養」を身につける！メディアアーティスト、筑波大学准教授、ベンチャー企業の代表など多彩に活躍する著者の思考を形作った書籍を多数紹介し、その内容や読み解き方を詳説する。

だれも私たちに「失格の烙印」を押すことはできない
【著】キム ウォニョン
【刊】小学館

369

2キ

社会的差別

障害を抱えた子どもが、生まれてこない方がよかったという考えのもと、親が子どもを代理して、医師に対して損害賠償を請求する「不当な生」訴訟。障害者である自身の経験を交え、「不当な生」という概念を語り尽くす。

たった30日で「プロ級の絵」が楽しみながら描けるようになる本

725

キ

デッサン

【著】マーク・キスラー
【刊】東洋経済新報社
20分×30日間で本格的な絵が描ける「キスラー式メソッド」を紹介。球体、立方体、かわいいコアラなどをテーマに、著者が30年間、アメリカ全土を回って教えてきたノウハウを伝える。

「奥州の竜」伊達政宗
【著】佐藤貴浩
【刊】KADOKAWA

289

1タ

伊達政宗

華々しい活躍の裏で、たびたび流れる謀叛の風説。伊達政宗は政権の忠臣か、天下を狙う謀将か。膨大に残された書状から、伊達政宗の天下人への「野望」と「忠誠」がせめぎ合う生涯をひも解く。

香害入門
【著】深谷桂子
【刊】緑風出版

493

1フ

香料

合成洗剤や柔軟剤、芳香剤、香水、シャンプー・リンス……。日用品から発生する香りをはじめとした化学物質が原因で体調不良や健康被害を起こす「香害」を、Q&Aでやさしく解説。まだ馴染みのない新たな公害を告発する。

花びらとその他の不穏な物語

【著】グアダルーペ・ネットル

963

ネ

小説(外国)

【刊】現代書館
現代メキシコを代表する女性作家グアダルーペ・ネットルの短編集。まぶたに魅了されたカメラマンを描いた「眼陰下垂」をはじめ、他人に言えない習慣や強烈なる思い込み、奇妙な癖を手放せない人々の物語を6編収録する。

人気の予約本 ベスト10

ここ一ヶ月、杉並区立図書館であらたに予約が増えた本です。今どんな本が注目されているのでしょうか？

2022年12月16日～2023年1月15日



書名	著者名	出版社	予約数	ジャンル
天路の旅人	沢木耕太郎	新潮社	209	個人伝記
教誨	柚月裕子	小学館	201	小説(日本)
汝、星のごとく	凧良ゆう	講談社	145	小説(日本)
地図と拳	小川哲	集英社	141	小説(日本)
爆弾	呉勝浩	講談社	129	小説(日本)
無人島のふたり	山本文緒	新潮社	128	闘病記
光のどこにいてね	一穂ミチ	文藝春秋	125	小説(日本)
罪の境界	菓丸岳	幻冬舎	123	小説(日本)
成熟スイッチ	林真理子	講談社	122	エッセイ
かがみの孤城	辻村深月	ポプラ社	120	小説(日本)

今月の記念日紹介

2月26日 与謝野鉄幹生誕150周年

1873年2月26日に京都府で与謝野鉄幹(本名は与謝野寛)は誕生しました。国語教師を経て1894年に短歌論を発表、1900年に「明星」を創刊しました。1901年に晶子と結婚し、同じ年に「みだれ髪」も刊行されました。晩年は、与謝野鉄幹・晶子夫婦は麴町区から当時井荻(現南荻窪)の土地へ移り永住しました。その跡地が南荻窪図書館からも近い、与謝野公園として整備され、夫婦の名歌14基が石碑に刻まれています。

★おすすめ本はこちら★

『鉄幹晶子全集 31』

【著】与謝野寛【刊】勉誠出版

昭和10年に刊行された、与謝野寛の遺稿歌集「与謝野寛遺稿歌集」、昭和17年に刊行された与謝野晶子の遺稿歌集「白桜集」を、初版本を底本として収録。

図書館カレンダー 2023年2月

日	月	火	水	木	金	土
			1 おはなしかい	2	3	4
★ 5	6 休館日	7	8 おはなしかい	9	10	★ 11
★ 12 ★ 大人 工作会	13	14	15 あかちゃん えほんのじかん おはなしかい	16 休館日	17	18
★ 19	20	21	22 おはなしかい	★ 23	24	25 ★ 映画 上映会
★ 26	27	28	開館時間 月～土：午前9時～午後8時 日・祝：午前9時～午後5時			

★ 印のついている日は午後5時閉館です。
★ 印のついている日は今月行われるイベントです。

2月のおしらせ

大人のための消しゴムはんこ エコバッグに押しみよう！

日時：2023年2月12日(日) 午後2時～3時30分
 場所：南荻窪図書館 2階多目的ホール
 受付：1月29日(日)午前9時より南荻窪図書館カウンターまたはお電話にて受付
 定員：10名(申込順) 対象：中学生以上



南荻窪図書館映画会「4分間のピアニスト」

日時：2023年2月25日(土) 午後2時～4時
 場所：南荻窪図書館 2階多目的ホール
 受付：2月11日(土)午前9時より南荻窪図書館カウンターまたはお電話にて受付
 定員：20名(申込順) 対象：中学生以上

